

第3回 人材 / 資金合同分科会 議事概要

1 日時 平成 30 年 9 月 11 日 (火曜日) 16 時から 18 時まで

2 場所 関西大学梅田キャンパス (4F) 多目的室

3 出席者

佐々木 利廣 (京都産業大学経営学部教授) 人材分科会リーダー

大杉 卓三 (京都産業大学経営学部准教授) 資金分科会リーダー

横山 恵子 (関西大学商学部教授)

後藤 祐一 (尾道市立大学経済情報学部准教授)

押栗 泰代 (認定 NPO 法人マイママ・セラピー理事長)

堀野 亘求 (認定特定非営利活動法人大阪 NPO センター事務局長)

南 貴美子 (大阪ガス株式会社地域共創部門近畿圏部ソーシャルデザイン室)

山本 高久 (大阪商工信用金庫常務理事)

宮高 豪 (セイコー運輸株式会社代表取締役)

中嶋 貴子 (大阪商業大学公共学部講師) ※オブザーバー参加

西川 崇 (大阪府・大阪市副首都推進局企画担当課長代理)

松尾 拓 (大阪府・大阪市副首都推進局担当係長)

4 議題

- ・国内ケースに見るコレクティブ・インパクトの可能性について

5 概要

- ・学識経験者の 3 氏より、それぞれ国内の協働事例が紹介され、それを基に、日本における協働と欧米のコレクティブ・インパクトの共通点と差異について議論された。
- ・リーダーより、最終の取りまとめと議論の場を 2 月に開催することが提案され、分科会メンバーに合意された。

6 資料

- ・協働とコレクティブインパクト
(尾道市立大学経済情報学部 後藤准教授)
- ・Collective impact の論点 西宮 LEAF ケースと先行研究から考える
(関西大学商学部 横山教授)
- ・あねっこバスはコレクティブインパクトといえるか？
(京都産業大学経営学部 佐々木教授)